

歴史と革新のモノづくり企業 丸八テント商会インターンシップ要項

point 1. 「モノづくり」

丸八テント商会では創業から65年間、一貫して**オンリーワン**の製品をモットーにお客様のご要望に応えている。産業用・商業用テントのみならず、伝統工芸の西陣織・帆布 / カーボンから現代デザインを用いたテントまで多岐に渡る技術を持つ会社で働く中で、今まで日常の中で意識することのなかった「モノづくり」を肌で感じ、知ることができる。日本の発展を支え続けてきた、**確かな技術**がここにある。



↑写真) 岐阜メディアコスモス製作隊

— STORY —

学生インターンシップ生が中心となり、岐阜メディアコスモスの製作を担当した。他大学の学生を巻き込みながら日本を代表する設計士のデザインを形にした。
自分が手掛けたテントが街の一部として形に残る。
そんなモノづくりの魅力に、彼は入社を決意した。

実績が認められ、
本・テレビ・新聞
に引っ張りだこ!
あなたのプロジェクト
もメディアに?!

point 2. 「信頼と権限移譲」

丸八テント商会では、学生としてではなく社員としての**自覚**が問われる。名刺やお客様対応においても学生の肩書はなく、社員として見られる。故にインターンシップ生の行動一つにも会社の信頼が関わる。その責任を全うする覚悟があれば、誰にでも挑戦の機会が与えられる。自分が取り組むことに対して、会社にどう貢献でき、どういった意味があるのかを常に考え、全く見当のつかない分野であっても恐れずに行動し続けるか。自分次第でどれだけ**成長できる機会**がここにある。

- (例)
- ・人事 / 経理
 - ・海外販路開拓 / 人材育成
 - ・中小コンサルティング
 - ・海外研修生受け入れ



写真) 2016/8 インド出張一

写真右)

我が代表佐藤はビッグダディ!
常に複数名のインターン生を受け入れている。現役11名(インド2名)

*2016/8 現在



point 3. 「師匠と弟子」

尊敬できる経営者の傍で働くことができるのも中小企業ならではの魅力。先を見据えながらも、常に考え行動し続ける姿から学ぶことは多い。代表の佐藤は成長したいと望む学生には、新規プロジェクトの立案・運営は勿論のこと、経営の根幹にも関わる業務も任せる。その道のりでは、失敗も多くあるが代表に直接対話する中で見えてくることもある。経営者との距離が近いからこそ直接相談できる。主体的に行動しながら、自らも経営者の視点に立ち、物事を考える。ブログ更新・お客様対応や、プロジェクト、またイベントを一時的な事象と捉えるのではなく、各々の関係性を意識しながら将来的にどう繋がるのかを考える。**経営者の右腕**として、多くを学べる環境がここにある。

詳細

- **研修内容** ブログ・SNSを用いた製品情報の発信、製品カタログ・見積書の作成、お客様対応などを通じて業務の基盤となる自社への理解を深める。通常業務の一環として現場施工での寸法取りから先方との打ち合わせ、そしてテントの施工まで「モノづくり」の過程を一貫して経験することができます。慣れてきたところで、通常業務に併行して新規事業の企画・運営にも参画していきます。
- **勤務地** 名古屋本社 (愛知県名古屋市中区栄5丁目7-10)
- **勤務時間** 24h以上 / 週 6か月から *応相談
- **応募資格** 全国4年制大学の大学生・大学院生(学部不問)
- **求める人物像** 物事に責任を持って取り組める方、モノづくりに興味のある方
挑戦したい方、経営者を目指している方
- **選考フロー** エントリーシートによる書類選考および面接
- **手当** 活動支援金 5万円 交通費上限1万5千円
- **お問い合わせ** TEL :052-251-6731
メール :info@08tent.co.jp
HP :www.08tent.co.jp

「名古屋から日本、そして世界へ」

テント界のWikipediaに

代表: 佐藤 均